

## 社叢学研究 第11号目次

- 人の立ち入る社叢 ―社叢の歴史と文化― 井上 満郎  
京都の社叢と社寺の樹木 渡辺 弘之  
第11回年次総会シンポジウム「鎮守の森とコミュニティづくり」  
基調講演 広井 良典（千葉大学教授）  
パネルディスカッション  
パネリスト 森本 幸裕（社叢学会理事・京都大学名誉教授）  
駒宮 博男（NPO法人地域再生機構理事長）  
角野 幸博（関西学院大学教授）  
コメンテータ 藺田 稔（社叢学会副理事長・京都大学名誉教授）  
広井 良典  
コーディネータ 進士 五十八（社叢学会顧問・東京農業大学名誉教授）  
平成24年度総会研究発表の概要  
東日本大震災被災社叢調査報告  
水度神社参道林調査について  
鎮守の森の活動報告  
書評『景観の生態史観 攪乱が再生する豊かな大地』 渡辺弘之  
書評『小国大輝論 西郷隆盛と縄文の魂』 進士 五十八  
書評『死をみつめて生きる―日本人の自然観と死生観』 藺田稔  
書評『つなみのえほん ―ぼくのふるさと―』 糸谷正俊  
書評「二つのユニークな植物図鑑」 片岡智子  
大阪周辺のブナ林社叢の種多様性比較 ―能勢妙見山、大和葛城山、金剛山、  
和泉葛城山― 増井啓治  
ナギ林におけるナンキンハゼの侵入と開空率との関係 前迫ゆり・稲田友弥